

保護者 様

今治市立南中学校長 森 泰祐

令和7年度 1学期学校評価アンケート集計結果について

1学期末のアンケート調査にご協力いただきありがとうございました。アンケート結果を踏まえて1学期の取組について振り返り、今後の学校運営をより良いものにしていきたいと考えております。

ご意見をいただきました項目につきまして、職員会議で今後の取組の中で善処・改善していくよう検討して参ります。また、下記の回答で不十分な部分がありましたら、学校に問い合わせいただけたらと思います。今後も情報を積極的に公表し、家庭・地域社会と連携した学校運営に努めていきたいと考えておりますので、ご協力をよろしくお願い致します。

記

<今後の学校の取組>

学 習 指 導	アンケート結果より、「基礎的・基本的な知識や技能を身に付けている」の項目で肯定的に回答した生徒は83%と、昨年2学期のアンケート結果より増加しています。これは、授業改善の取組の成果が出ていると考えます。今後も学校全体として、授業改善に努め、「よく分かる授業・楽しい授業」の実践を図っていきます。ICT機器の活用については、普段の授業以外にも定期テストや小テストをタブレットで行うことで、個別最適な学習へとつなげていきます。また、学習相談を充実させ、個に応じた指導や支援を計画的・継続的に行っていきます。家庭学習については、アンケート結果より、80%以上の生徒、教職員が家庭学習は習慣化されていると評価していますが、保護者は45%の方が習慣化されていないと評価しています。今後も宿題の内容等について各教科で検討するとともに、家庭学習の質を向上させるためにSSノートなどの自主学習の取組やスタディサプリの活用方法について工夫・改善を行い家庭学習を充実させ、生徒の学力を向上させていきます。
生 徒 指 導	アンケート結果より、気持ちの良い挨拶ができていると答えた生徒、保護者、教職員すべてが80%を超えており、挨拶が活発に行われていることが分かります。1学期の南中学校区児童生徒をまもり育てる協議会でも、地域の方から「中学生の挨拶がすばらしい。」とお褒めの言葉をいただきました。今後は、この良い習慣を更に良くしていくために、声の大きさだけでなく、表情の大切さも指導していきます。ご家庭でもご協力をお願いします。また、1学期には生徒の悩みの早期発見・解決に向けて、全生徒が希望する教職員との教育相談を行いました。教育相談を通して、一人一人に応じたアドバイスができました。今後も継続して実施していきます。
道 徳	アンケート結果より、「いじめや差別に気付き、いじめや差別をしない、差別を許さない生徒の育成に努めている。」では、生徒、教職員の90%を超えており、生徒のいじめや差別を許さない意識が育っているのが分かります。保護者の方からも肯定的な回答が80%を超えるなど昨年度以上に評価していただきました。5月の地域参観日には、LINE みらい財団様のご協力を得て、スマホ安全教室を実施しました。保護者の方も一緒に参加をしていただき、情報リテラシーの大切さについて学ぶことができました。今後も、外部機関との連携を取りながら、生徒の人権意識を高めていけるような取組を行っていきます。

特 別 活 動	アンケート結果より、「体験活動等を通じて、社会に貢献しようとする福祉・ボランティアの精神が育っている。」「清掃や身の回りの整理・整頓ができる生徒が育っている。」では、多くの生徒が肯定的に回答しているが、保護者の半数近くの方が育っていないと回答しています。南中学校では、1学期には美化委員会が主体となってクリーンボランティアを実施したり、生徒会が主体となって「服のチカラプロジェクト」を行ったりと、生徒が主体となった活動を数多く行っています。今後も、継続的に行っていきますので、ご家庭でもお声掛けをお願いいたします。
そ の 他	自由記述の項目に、たくさんの方から「十分な熱中症対策を行ってほしい」とのご意見をいただきました。そこで熱中症対策として、9月の運動会練習期間は体操服登校とし、体育の授業以外も体操服や部活動のTシャツ等で受けられるようにしました。生徒からは「通学時も涼しくて良かった」「体調に合わせて服を調節しやすかった」等、肯定的な意見をたくさん聞くことができました。他にも、運動会予行演習時にはスポーツ飲料を配付したり、運動会練習を午前中の涼しい時間に実施したりしました。来年度は、今年度の取組を基に、より効果的な熱中症対策を検討していきます。

※ 南中学校ホームページにアンケートの各項目の集計結果を、グラフにして掲載しておりますのでご覧ください。